

(宛先) 京都府知事		☒ 新規 ☐ 変更					
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市伏見区中島堀端町47		氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 株式会社 クレアシオンYT 代表取締役 片出 洋介 電話 075 - 604 - 4661					
主たる業種	内装工事業 <table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>細分類番号</td> <td>0</td> <td>7</td> <td>8</td> </tr> </table>			細分類番号	0	7	8
細分類番号	0	7	8				
事業者の区分	主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択 ☒ 産業部門 ☐ 業務部門 ☐ 運輸部門						
計画期間	令和8年4月 ～ 令和11年3月						
基本方針	地域社会の持続性に寄与することを目的として脱炭素計画を立案し取り組んでいく。						
計画を推進するための体制	弊社代表者を中心として、計画の策定及び実施を全社員で取り組んでいく。						
削減率							
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (R7) 年度	第1年度 (R8) 年度	第2年度 (R9) 年度	第3年度 (R10) 年度	3年平均増減率 (基準年度比)	
	事業活動に伴う排出の量	2.1 トン	2.0 トン	2.0 トン	2.0 トン	-4.8 パーセン	
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量	トン	トン	トン	トン		
	評価の対象となる排出の量	2.1 トン	2.0 トン	2.0 トン	2.0 トン	-4.8 パーセン	
	年度ごとの増減率(基準年度比)		-4.8 %	-4.8 %	-4.8 %		
	目標の根拠	業務効率化等に取り組むことで削減を達成していく。					
具体的な取組及び措置の内容	1年目	業務効率化等によるCO2削減を行っていく。					
	2年目	業務効率化等によるCO2削減を行っていく。					
	3年目	業務効率化等によるCO2削減を行っていく。					
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	資材の再利用をする等といった形で地域社会の持続性に貢献する。						
特記事項	過去3年間の電気使用量等の把握が難しいため、直近期(令和7年度)を基準年度としています。						

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。